加速アクションプラン個票

①実施項目	7	地域まちづくり交流事業	②No.8	実施状況 実施中
③加速プラン事業名	各地域まちづくり推進委員会運営事業			
④所管課	住民協働課			
⑤現状と課題	【現状】職員の村内10地域のまちづくり推進委員会支援はまちづくり協働推進職員として平成19年に再スタートした。今まで各地域の実践活動を通じて住民の目線と双方向の情報提供に努めているが、現在の推進職員（村職員）は19名であり全庁的展開までには至っていない。また、職員の研修等を踏まえ推進職員のリーダ゛ー育成が必要である。 【課題】村内、村外に住む村職員が村の地域の活動に参加できる情報と環境を整えることが必要。地区担当職員の配置の要望もあるが、研究項目として取り組む予定である。今後は、村職員の研修、講座による意識向上の機会を設けるとともに、全職員に占める推進職員の割合を高めることが求められている。			
⑥取組み内容	①推進職員の再編、HPの開設 ②職員の活動推進体制の構築、事業評価のシステム ③事業参画 ④職員の研修			

⑦年度計画	H19	H20	H21	H22	H23	H24
平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。	体制再編 HP 職員研修 →	参画体制 事業評価	事業参画 事業評価	事業参画 事業評価	事業参画 事業評価	事業参画 事業評価
計画値 単位（%）	0	50	100	100	100	100
実績値 単位（%）						

⑧目標	【計画値算式】 職員の研修参加率 ＝ 研修人数 ／職員数 また、職員の研修参加人数についても、100人以上の参加を目標とする。 併せて、職員の協働推進職員としての参加率、参加人数(まちづくり推進委員会活動)についても、向上を図る。
⑨効果	地域の活動の参画により、住民ニーズを直接体感でき、住民との信頼関係や情報の共有ができる。 地域の活動参加により、地域の資源の発掘と活用の創造が可能である。

⑩達成度	H19	H20	H21	H22	H23	H24
	①実施済（ホームページ10地域）					

⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画（対H16）※当該加速プランが含まれる項目について表記

【項目名】		H17	H18	H19	H20	H21	合計
	計画値						0
	実績値						0
単位：千円	差額	0	0	0	0	0	0